



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日

上場会社名 中外鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳賀 一利

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,355	△6.7	△615	—	△654	—	△229	—
2019年3月期第2四半期	14,318	△44.2	△184	—	△215	—	△223	—

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 △675百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △221百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△0.79	—
2019年3月期第2四半期	△0.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	7,801	6,472	82.8	22.30
2019年3月期	7,795	6,699	85.8	23.10

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 6,459百万円 2019年3月期 6,689百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,200	6.6	△510	—	△570	—	△200	—	△0.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	289,747,982 株	2019年3月期	289,747,982 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	99,419 株	2019年3月期	98,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	289,648,981 株	2019年3月期2Q	289,650,084 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業業績に支えられ、景気は回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦による世界経済の減速や中東情勢の緊迫化等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、米国利下げや米中貿易摩擦の長期化等を背景に上昇基調に推移いたしました。業績につきましては、金価格の上昇が寄与したことから概ね堅調に推移いたしました。不動産市況においては、住宅ローン減税等の経済政策や低金利の継続により住宅需要は堅調であり、不動産賃貸業界においては、都心部の優良オフィスを中心に空室率は低水準で推移し、賃料水準においても上昇傾向が続く等、堅調に推移いたしました。業績につきましては、都内の販売用不動産において評価損を計上したものの、福岡県福岡市の販売用不動産の売却が寄与したことから好調に推移いたしました。機械市況においては、米中貿易摩擦を背景に設備投資意欲の冷え込み等、受注環境は低調に推移しており、中古工作機械業界においても低調に推移いたしました。投資事業においては、東京商品取引所東京金先物に投資を行っており、運用損失を計上したことから業績は低調に推移いたしました。コンテンツ事業においては、全国の小売店やネット通販・自社運営ECサイトにて自社商品を販売の他、各種物販イベントに多数出展、アニメ製作委員会や番組スポンサーへ積極的に参加等、市場のニーズに合った商品の企画・製作・販売を展開しており、業績は概ね堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は13,355,751千円(前年同四半期14,318,533千円6.7%減)、営業損益は615,726千円の損失(前年同四半期184,068千円の損失)、経常損益は654,652千円の損失(前年同四半期215,811千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損益は229,670千円の損失(前年同四半期223,736千円の損失)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は12,334,818千円(前年同四半期13,233,198千円)、営業損益は75,921千円の利益(前年同四半期1,490千円の利益)となりました。

不動産事業におきましては、売上高は794,704千円(前年同四半期175,439千円)、営業損益は349,498千円の利益(前年同四半期8,298千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は509,393千円(前年同四半期634,610千円)、営業損益は8,564千円の損失(前年同四半期27,214千円の利益)となりました。

投資事業におきましては、営業損益は924,246千円の損失(前年同四半期3,542千円の損失)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は594,467千円(前年同四半期273,606千円)、営業損益は88,825千円の利益(前年同四半期32,058千円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より5,903千円増加し、7,801,555千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末より288,254千円増加し、5,410,301千円となりました。

増加の主なものは、現金及び預金の増加(1,593,714千円から1,827,114千円へ233,399千円の増加)、商品及び製品の増加(998,257千円から1,336,573千円へ338,315千円の増加)であります。

減少の主なものは、預け金の減少(1,482,129千円から690,797千円へ791,331千円の減少)であります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末より282,351千円減少し、2,391,254千円となりました。

減少の主なものは、土地の減少(1,691,391千円から1,472,391千円へ219,000千円の減少)であります。

流動負債の残高は、前連結会計年度末より264,410千円増加し、962,332千円となりました。

増加の主なものは、短期借入金の増加(300,000千円から650,000千円へ350,000千円の増加)であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末より31,692千円減少し、366,395千円となりました。

純資産の残高は、前連結会計年度末より226,815千円減少し、6,472,828千円となりました。

減少の主なものは、利益剰余金の減少(472,053千円から242,383千円へ229,670千円の減少)であります。

(キャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より233,399千円増加し、1,827,114千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は20,171千円(前年同四半期は262,380千円の使用)となりました。これは主に預け金の減少額791,331千円等の資金の獲得があったものの、税金等調整前四半期純損失654,588千円及びたな卸資産の増加額119,515千円等の資金の使用があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は18,201千円(前年同四半期は99,543千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出14,594千円及び無形固定資産の取得による支出3,628千円等の資金の使用があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は271,772千円(前年同四半期は188,056千円の獲得)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出78,210千円があったものの、短期借入れによる収入350,000千円の資金の獲得があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日公表の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2019年11月12日公表の「2020年3月期第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,593,714	1,827,114
売掛金	224,375	236,524
商品及び製品	998,257	1,336,573
仕掛品	232,112	305,539
原材料及び貯蔵品	18,815	20,524
販売用不動産	502,438	480,590
仕掛不動産	29,579	—
デリバティブ債権	—	8,600
預け金	1,482,129	690,797
その他	55,622	530,038
貸倒引当金	△15,000	△26,000
流動資産合計	5,122,047	5,410,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,346,934	1,186,276
減価償却累計額	△714,503	△606,189
建物及び構築物 (純額)	632,430	580,087
機械装置及び運搬具	524,448	517,644
減価償却累計額	△452,497	△451,852
機械装置及び運搬具 (純額)	71,951	65,791
土地	1,691,391	1,472,391
その他	132,677	133,141
減価償却累計額	△106,247	△110,068
その他 (純額)	26,429	23,073
有形固定資産合計	2,422,203	2,141,343
無形固定資産		
コンテンツ資産	3,925	275
その他	9,416	12,286
無形固定資産合計	13,341	12,561
投資その他の資産		
投資有価証券	101,946	101,946
出資金	10,205	10,105
長期未収入金	487,019	487,019
敷金及び保証金	115,371	115,200
その他	10,537	10,097
貸倒引当金	△487,019	△487,019
投資その他の資産合計	238,060	237,349
固定資産合計	2,673,605	2,391,254
資産合計	7,795,652	7,801,555

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	70,380	58,768
短期借入金	300,000	650,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	110,790	65,606
未払金	38,168	22,103
未払法人税等	27,896	42,139
デリバティブ債務	—	2,304
ポイント引当金	1,800	2,400
その他	98,885	69,010
流動負債合計	697,921	962,332
固定負債		
長期借入金	161,100	128,074
金属鉱業等鉱害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	16,926	16,839
繰延税金負債	13,250	12,372
資産除去債務	202,858	205,156
固定負債合計	398,087	366,395
負債合計	1,096,008	1,328,727
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,248,926	6,248,926
利益剰余金	472,053	242,383
自己株式	△31,243	△31,260
株主資本合計	6,689,736	6,460,049
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△65	△161
その他の包括利益累計額合計	△65	△161
非支配株主持分	9,973	12,940
純資産合計	6,699,643	6,472,828
負債純資産合計	7,795,652	7,801,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	14,318,533	13,355,751
売上原価	13,830,673	13,245,909
売上総利益	487,860	109,842
販売費及び一般管理費	※ 671,928	※ 725,568
営業損失(△)	△184,068	△615,726
営業外収益		
受取利息及び配当金	16	802
国庫補助金収入	9,721	9,455
保険金収入	23	—
その他	554	5,591
営業外収益合計	10,315	15,849
営業外費用		
支払利息	3,298	5,107
休山管理費	35,739	37,940
その他	3,020	11,728
営業外費用合計	42,058	54,776
経常損失(△)	△215,811	△654,652
特別利益		
固定資産売却益	—	63
特別利益合計	—	63
税金等調整前四半期純損失(△)	△215,811	△654,588
法人税、住民税及び事業税	7,215	22,008
法人税等調整額	△997	△878
法人税等合計	6,217	21,130
四半期純損失(△)	△222,029	△675,719
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,707	△446,049
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△223,736	△229,670



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△222,029	△675,719
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	147	△95
その他の包括利益合計	147	△95
四半期包括利益	△221,881	△675,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,589	△229,766
非支配株主に係る四半期包括利益	1,707	△446,049

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△215,811	△654,588
減価償却費	69,305	43,212
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	11,000
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	—	600
受取利息及び受取配当金	△16	△802
支払利息	3,298	5,107
補助金収入	△9,721	△9,455
保険金収入	△23	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△63
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,518	△12,148
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△232,269	△119,515
仕入債務の増減額 (△は減少)	29,663	△11,611
未払金の増減額 (△は減少)	11,859	△3,974
デリバティブ債権の増減額 (△は増加)	△69,000	△8,600
デリバティブ債務の増減額 (△は減少)	33,100	2,304
預け金の増減額 (△は増加)	115,417	791,331
その他	14,654	△52,256
小計	△281,061	△19,461
利息及び配当金の受取額	16	651
利息の支払額	△3,061	△3,068
補助金の受取額	9,721	9,455
保険金の受取額	30,023	—
法人税等の支払額	△18,019	△7,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	△262,380	△20,171
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△24,742	△14,594
有形固定資産の売却による収入	—	83
無形固定資産の取得による支出	△57,460	△3,628
敷金及び保証金の差入による支出	△218	△466
敷金及び保証金の回収による収入	501	296
その他	△17,623	108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,543	△18,201
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	350,000
長期借入金の返済による支出	△69,840	△78,210
非支配株主からの払込みによる収入	257,900	—
自己株式の取得による支出	△3	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	188,056	271,772
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△173,867	233,399
現金及び現金同等物の期首残高	1,589,909	1,593,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,416,042	※ 1,827,114

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	13,233,198	167,451	634,610	3,939	273,606	5,727	14,318,533
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7,987	—	—	—	—	7,987
計	13,233,198	175,439	634,610	3,939	273,606	5,727	14,326,521
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,490	8,298	27,214	△3,542	△32,058	3,127	4,530

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への 売上高	—	14,318,533
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	△7,987	—
計	△7,987	14,318,533
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	△188,598	△184,068

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△188,598千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△188,598千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	12,334,818	787,339	509,393	△903,179	594,467	32,911	13,355,751
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	7,365	—	—	—	—	7,365
計	12,334,818	794,704	509,393	△903,179	594,467	32,911	13,363,116
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	75,921	349,498	△8,564	△924,246	88,825	△4,644	△423,210

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への 売上高	—	13,355,751
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	△7,365	—
計	△7,365	13,355,751
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	△192,515	△615,726

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△192,515千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△192,515千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。